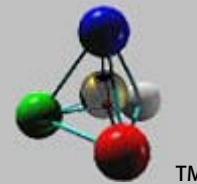


概念デザイン研究所(R)

Gai nen des ign .co m



Presented by **Conceptual Design Laboratory**

(C)Copyright 1995-1998 all right reserved by Taikoh Yamaguchi

No download, No utilize please without asking!

These are all created by Taikoh Yamaguchi

多元在籍制度の導入

サラリーマンという概念はある意味で20世紀に確立された典型的な大量生産主義の賜物です。サラリーマンの悲哀、21世紀をサラリーマンはどのように乗り切るのかといった一見切実な議論は、実は21世紀にはそれほど問題ではなくなります。

まあ、いずれにせよ既存の概念を払拭するという中規模のハードルは越えなければならないことは事実ですが…。というのは、21世紀には企業に属するか属しないかはそれほど大きな問題ではなく、やはりその人が、実際にどうゆう人脈を持って、何ができるかが問われます。しかも企業へ従属するという旧い概念は捨てられ、「～企業にも属しています」程度の企業と個人との繋がりが現出するでしょう。

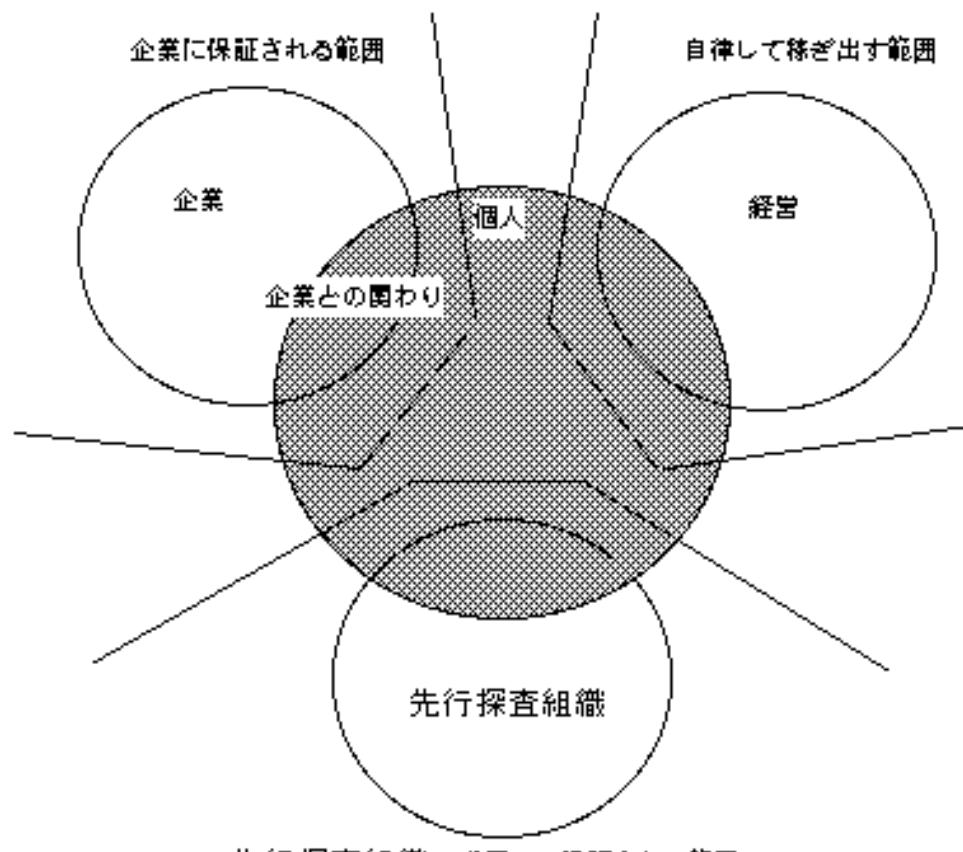
つまり、現在のサラリーマンに対する企業の“縛り”は早晚崩れ去り、本当に緩やかな関係で個人と企業とが結ばれることになります

す。そうすると現在のような「副業の禁止」などという古色蒼然たる既成は緩和され、殆どのが色々な事柄に所属し、色々なことをやり、多彩な人脈の中で仕事をすすめるという図式になります。この具体的な企業側の制度が多元在籍（制度）です。

これについても私が実際に手がけたプロジェクトの実例に基づいて既に”慧”にて説明していますので、[こちら](#)をご覧下さい。下図は多元在籍とその具体的な適応事例の概念図です。

【概念構造化仮説】

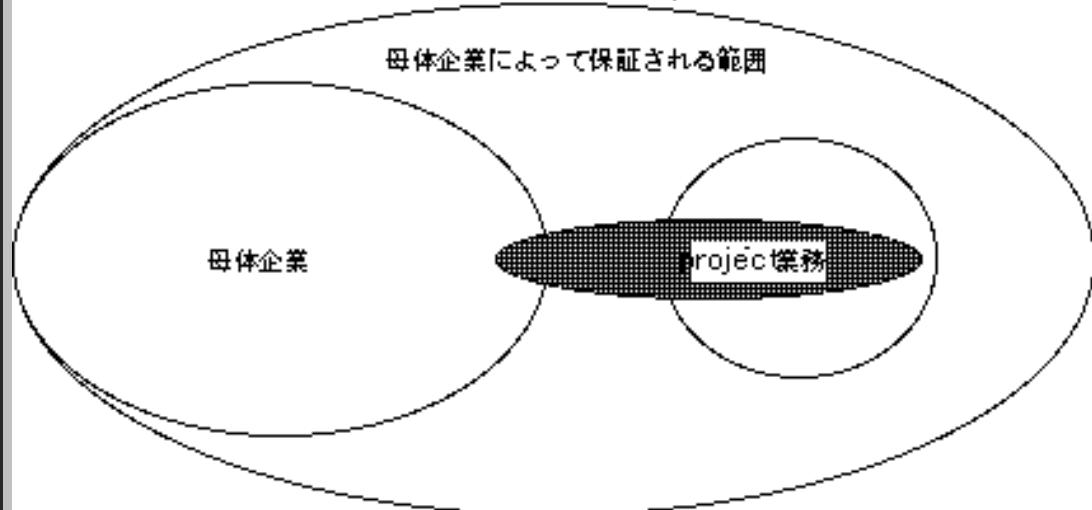
理想的多元在籍

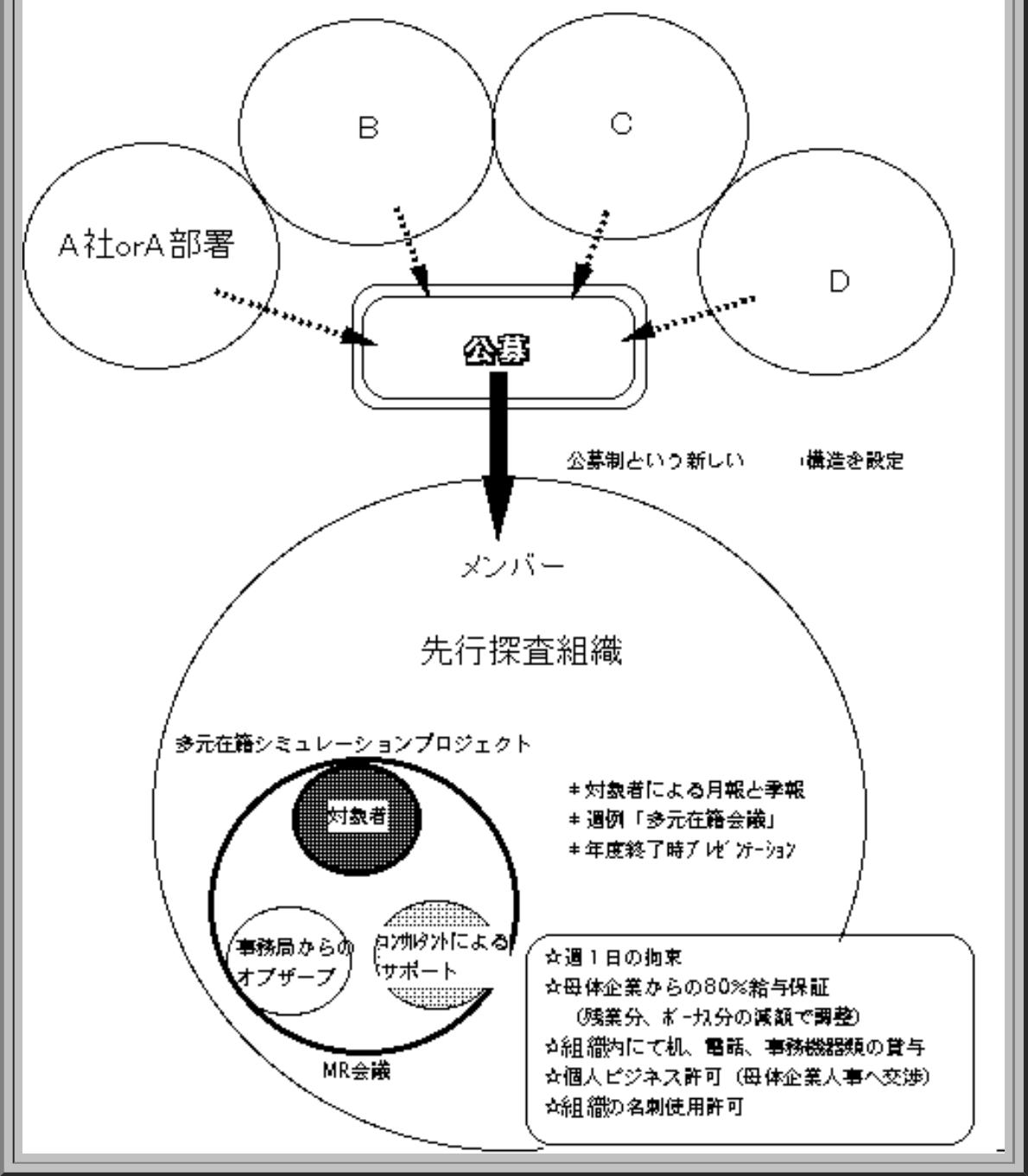
Copyright (c)1998
Conceptual Design Labo.

先行探査組織へ参画して保証される範囲

※理想的な多元在籍では企業に所属するという観点はなくなり
個人のひとつの関わりとして、ある企業とも契約形態によっ
て関わりを持つことになる。

先行探査組織での多元在籍的因式





◎概念デザインについてのFAQと解説へはコチラからどうぞ

◎やさしい“概念”講座…と…商品コンセプト講座へはコチラからどうぞ

◎コンセプト・メイキングのノウハウへはコチラからどうぞ

◎概念デザイン研究所総合パンフレットへはコチラからどうぞ

[21世紀シナリオ… 概念デザイン研究所ホームページ… E-mail](#)